

平成 25 年度
仙台市図書館運営方針
仙台市図書館事業計画

教育局市民図書館

平成25年度仙台市図書館運営方針

図書館は、資料の収集・保存・提供を通して、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設であり、「知る権利」や「学ぶ権利」を保障し、生涯学習の機会を提供する施設として重要な役割を果たしている。

近年、少子高齢化、国際化、情報化の急激な進展に伴い、図書館を取り巻く環境は大きく変化し、図書館に対する市民のニーズも多様化してきている。

こうした状況のもと、平成24年3月にこれからの本市図書館に求められる図書館像、振興方策を盛り込んだ「仙台市図書館振興計画」を策定した。本計画は、平成24年度から28年度までの5年間を計画期間としている。

さらに、平成24年12月に「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が改正され、新たに「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が告示された。

平成25年度は、「仙台市図書館振興計画」2年目の年であり、本格的に本計画に基づく事業を推進、展開していく年度となる。「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」も踏まえながら、本計画の具体的な事業計画となる「平成25年度仙台市図書館事業計画」に基づく施策を確実に実施していく。

仙台市図書館振興計画において図書館がめざす4つの方向性は次のとおりである。

- 1 地域や市民に役立つ図書館
- 2 市民一人ひとりに利用しやすい図書館
- 3 0歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館
- 4 自らの変革を進める図書館

平成25年度仙台市図書館事業計画

方向性1 地域や市民に役立つ図書館

- (1) 課題解決に取り組む市民を応援します 1
- 【様々な課題解決に役立つ資料や情報の積極的な収集保存提供】
 - 【レファレンス機能の充実】
 - 【課題解決型情報支援サービスの充実】
 - 【地域の専門機関との連携】
- (2) 情報化社会の進展に合った情報提供の充実を進めます 1
- 【電子情報の整備・充実 デジタル環境への対応】
 - 【紙媒体と電子媒体との両方に対応したハイブリッドレファレンスサービスの提供】
 - 【様々なネットワークへの参加・連携】
- (3) 地域の創造性の継承・発展に取り組みます 2
- 【地域情報の蓄積・継承・発信】
 - 【市民と共に進める、仙台に関する情報の発掘や発信】
- (4) 「学都仙台」を活かして大学図書館等との地域連携を進めます 2
- 【市内大学図書館との連携／市内専門研究機関等とのネットワークづくり】

方向性2 市民一人ひとりに利用しやすい図書館

- (1) 誰もが使いやすい図書館サービスをめざします 3
- 【高齢者サービスの充実】
 - 【障害のある人へのサービスの充実】
 - 【外国人が使いやすいサービスの充実】
- (2) どこに住んでいても情報が身近に届くサービスの充実をめざします 3
- 【市民センターでの図書サービスの拡充】
 - 【移動図書館サービスの再編・整理】

方向性3 0歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館

- (1)子どもの年齢に応じた図書サービスを提供します 4
 - 【妊娠期の親や乳幼児とその親に対する読書支援の強化】
 - 【小学生、中学生、高校生等年齢に応じた読書支援サービスの拡大】
- (2)障害のある子どもの状況に合った図書サービスを提供します 4
 - 【障害のある子どもたちの読書を助ける資料の収集、機器の設置】
 - 【市内特別支援学校等への資料貸出の充実】
- (3)子どもの創造性を育む読書環境を支える輪を広げます 4
 - 【市内の保育所、幼稚園、児童館などの職員とボランティアの支援】
 - 【子供図書室等で活動する、中高生による図書館サポーターの育成】
- (4)子ども読書を進めるために家庭、地域、学校などとの連携を深めます 5
 - 【学校との連携の強化、協働による事業の充実】
 - 【地域施設・ボランティアと連携・協働しての読書力向上】
 - 【子供図書室を核とした、子ども読書を進めるための連携】

方向性4 自らの変革を進める図書館となるために

- (1)仙台市民の財産として資料の収集・保存を計画的に行います 6
 - 【計画的な資料の収集、保存、活用／資料収蔵方針の作成と収蔵スペースの確保】
- (2)図書館像を共有して市民と共に図書館づくりを進めます 6
 - 【図書館サービスの広報、図書館像の共有】
 - 【市民が参画する読書・情報活動の支援、市民との協働によるこれからの図書館づくり】
- (3)図書館資源を適正に配分し有効に活用します 6
 - 【システムやサービスのあり方の見直し】
 - 【ICタグの計画的な導入】
- (4)図書館サービスの評価を行いながら図書館経営を行います 6
 - 【新たな評価方法の導入／市民による評価や意見の活用】
- (5)図書館職員の資質の向上に努めます 6
 - 【障害者サービス、児童サービスなどのスキルアップ】
 - 【専門性と経営能力を備えた職員の養成】

- 用語解説 7

施策 (1)課題解決に取り組む市民を応援します

平成25年度事業内容

【様々な課題解決に役立つ資料や情報の積極的な収集保存提供】

- ・選定会議・調整会議の開催による資料の充実
- ・図書館資料(一般書、児童書、AV資料)を紹介する刊行物の発行
- ・図書館利用案内の配布
- ・本のテーマ別展示
- ・庁内外関係機関等を通じた東日本大震災関連資料や情報の収集と閲覧・貸出
- ・3.11震災文庫※及び各館震災コーナーの継続的設置
- ・「としょかん・メディアテークフェスティバル」で震災関連資料の展示・広報

【レファレンス※機能の充実】

- ・レファレンス担当者会議の開催
- ・庁内外関係機関を通じた専門分野に関するレファレンス資料や情報の収集
- ・国立国会図書館東日本大震災アーカイブシステム※への参加
- ・3.11震災文庫資料を独立カテゴリーにしてホームページへ掲載
- ・収集・保存した震災関連資料の整理とデータの蓄積
- ・震災関連レファレンスサービスの実施
- ・レファレンスの活性化を目的としたレファレンス利用ガイドの作成・配布
- ・レファレンスデスク未設置館へ常設レファレンスコーナーの表示

【課題解決型情報支援サービスの充実】

- ・図書館ホームページの内容充実

【地域の専門機関との連携】

- ・専門機関等と連携した情報展示コーナーの設置、閲覧
- ・地域の専門機関と連携した市民向け講座・講演会、相談会の実施
- ・在仙の学術機関、民間企業、行政機関等に係る情報提供や相談窓口の紹介

施策 (2)情報化社会の進展に合った情報提供の充実を進めます

平成25年度事業内容

【電子情報の整備・充実 デジタル環境への対応】

- ・商用データベース※の計画的拡充
- ・図書館内のインターネット環境の整備に向けた調査・検討
- ・電子資料閲覧用機器の設置
- ・電子書籍閲覧・貸出を実施している他都市調査

【紙媒体と電子媒体との両方に対応したハイブリッドレファレンスサービス※の提供】

- ・ホームページにレファレンス事例集掲載
- ・ホームページにレファレンス利用ガイド掲載
- ・国立国会図書館レファレンス協同データベース※への事例の登録
- ・市民のためのデータベース等情報検索・活用講座開催の検討

【様々なネットワークへの参加・連携】

- ・国立国会図書館が実施する総合目録ネットワーク※事業フォーラム、研修会等への参加
- ・国立情報学研究所による目録所在情報サービス※への参加の検討

施策	(3)地域の創造性の継承・発展に取り組めます
平成25年度事業内容	
【地域情報の蓄積・継承・発信】 ・DVDなどの多様な地域資料の収集 【市民と共に進める、仙台に関する情報の発掘や発信】 ・仙台情報の収集・集積、展示、ホームページによる発信 ・仙台に関する資料や情報のリスト、パスファインダー※の作成	

施策	(4)「学都仙台」を活かして大学図書館等との地域連携を進めます
平成25年度事業内容	
【市内大学図書館との連携／市内専門研究機関等とのネットワークづくり】 ・大学図書館との相互貸借、複写等連携の実現についての検討	

施策 (1)誰もが使いやすい図書館サービスをめざします

平成25年度事業内容

【高齢者サービスの充実】

- ・大活字本資料の充実
- ・高齢者にとって関心の高い分野をテーマとした資料の展示、行事の実施

【障害のある人へのサービスの充実】

- ・ホームページ等を通じた障害者サービスの積極的な広報
- ・デージー(DAISY)資料※作成ボランティア養成講座の開催

【外国人が使いやすいサービスの充実】

- ・外国書資料の充実
- ・外国人向け図書館配布物等の充実

施策 (2)どこに住んでいても情報が身近に届くサービスの充実をめざします

平成25年度事業内容

【市民センターでの図書サービスの拡充】

- ・中央市民センター、仙台ひと・まち交流財団との市民センターでの図書サービスのあり方に係る協議
- ・団体貸出等既存制度の活用による市民センター図書室への支援強化

【移動図書館サービスの再編・整理】

- ・利用状況や仮設住宅・復興住宅の整備状況等を勘案した巡回コース再編の検討

方向性 3 0歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館

施策 (1)子どもの年齢に応じた図書サービスを提供します

平成25年度事業内容

【妊娠期の親や乳幼児とその親に対する読書支援の強化】

- ・乳幼児向けおはなし会等の実施
- ・乳幼児及び保護者向け行事の実施
- ・両親教室等の機会を活用した啓発事業実施についての関連部署との協議・検討
- ・乳幼児の保護者等が訪れる施設や小児科・産婦人科等の医療機関等へのあかちゃん絵本に関するパンフレット等の配布及び、配布先の拡大

【小学生、中学生、高校生等年齢に応じた読書支援サービスの拡大】

- ・図書館で活動する中高生選書アドバイザーによるおすすめの本の紹介などの情報発信
- ・図書館ホームページ内に設置する中高生向けコンテンツの内容検討
- ・図書館ホームページ内への中高生が書いた本の感想等掲載の検討
- ・小学校新1年生向け図書館利用案内の作成・配布
- ・中学校、高等学校新1年生向け図書館利用案内の内容検討

施策 (2)障害のある子どもの状況に合った図書サービスを提供します

平成25年度事業内容

【障害のある子どもたちの読書を助ける資料の収集、機器の設置】

- ・触る絵本や点字付き絵本、LLブック※等、障害のある子どもたちの読書活動の推進に向けた資料の収集
- ・触る絵本等の関連資料所蔵リストの作成と、ホームページ等での公開
- ・マルチメディアデージー(DAISY)※利用のための機器の設置、共用

【市内特別支援学校等への資料貸出の充実】

- ・特別支援学校等のニーズにあった資料の収集、貸出用資料の充実
- ・市内特別支援学校(7校)の他、市立小・中学校の特別支援学級への案内と資料提供
- ・利用校に対するアンケート調査の実施及び分析・改善

施策 (3)子どもの創造性を育む読書環境を支える輪を広げます

平成25年度事業内容

【市内の保育所、幼稚園、児童館などの職員とボランティアの支援】

- ・「子ども読書支援パック※」や大型絵本等、おはなし会や行事等活動に必要な貸出用資料の充実
- ・保育所等に対する除籍済資料の無償譲渡による資料の提供
- ・児童館等職員、ボランティアからの資料相談等への積極的対応
- ・児童館等主催の子ども読書に関する講座等への図書館職員の派遣

【子供図書室等で活動する、中高生による図書館サポーター※の育成】

- ・中高生による同世代に向けた読書情報発信の試行
- ・他都市等における中高生による図書館サポーター実施状況の調査
- ・子育て支援施設のびすく泉中央(4F中高生プラザ)の活動の実態調査
- ・図書館サポーター育成に向けた中高生への意識調査

施策**(4)子ども読書を進めるために家庭、地域、学校などとの連携を深めます****平成25年度事業内容****【学校との連携の強化、協働による事業の充実】**

- ・パッケージ貸出※、学校貸出※資料の充実等による貸出強化
- ・公共図書館利用学習への支援
- ・子どもの本の案内等の図書館発行物による学校への情報提供
- ・市立小学校等に対する除籍済資料の無償譲渡
- ・学校連携事業の利用状況調査及びアンケートの実施と分析
- ・図書館職員、ブックトークボランティアによるブックトークの実施
- ・学校図書室担当者等への研修の実施
- ・ブックトーク※ボランティアの養成講座、レベルアップ講座の実施

【地域施設・ボランティアと連携・協働しての読書力向上】

- ・子ども読書支援バック貸出事業用資料の充実
- ・子ども読書支援バック等による、地域施設・ボランティア等に対する資料や情報の提供支援の強化
- ・職員やボランティアに対する研修・講座の実施
- ・ボランティアへの活動の場の提供と拡大
- ・文庫活動支援のための貸出資料の充実
- ・文庫活動支援としての資料選定のための定期的な情報提供
- ・地域施設やボランティアとの連携、協働による子ども読書推進のための行事の実施

【子供図書室を核とした、子ども読書を進めるための連携】

- ・春・秋の子ども読書フェスティバルを活用した、子どもの年齢に応じたおすすめ資料やテーマ別資料の企画展示による家庭・地域への情報の提供等(全館での取り組み)
- ・園児等を通じた各家庭への図書館PRパンフ等の配布
- ・子育て支援施設のびすく泉中央と連携した、子供図書室資料の充実と利用の拡大

方向性 4 自らの変革を進める図書館**施策 (1) 仙台市民の財産として資料の収集・保存を計画的に行います****平成25年度事業内容****【計画的な資料の収集、保存、活用／資料収蔵方針の作成と収蔵スペースの確保】**

- ・優れた蔵書構成を維持している公共図書館の具体的な選書方法や留意点等についての他都市調査
- ・「仙台市図書館資料選定基準」「仙台市図書館資料取扱要項」の見直し・改定
- ・資料の保存に関する留意点についての整理
- ・各地区館の書庫資料に係る除籍作業の計画的実施

施策 (2) 図書館像を共有して市民と共に図書館づくりを進めます**平成25年度事業内容****【図書館サービスの広報、図書館像の共有】**

- ・行事開催等の記者発表
- ・区民まつり、文化センターまつり等への参加

【市民が参画する読書・情報活動の支援、市民との協働によるこれからの図書館づくり】

- ・図書館で活動するボランティアを対象とした研修の実施

施策 (3) 図書館資源を適正に配分し有効に活用します**平成25年度事業内容****【システムやサービスのあり方の見直し】**

- ・「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」を踏まえた業務の見直し・効率化への取組み
- ・指定管理者制度の地区館への導入に関する検討結果について図書館協議会へ報告

【ICタグ※の計画的な導入】

- ・他都市の状況等調査

施策 (4) 図書館サービスの評価を行いながら図書館経営を行います**平成25年度事業内容****【新たな評価方法の導入／市民による評価や意見の活用】**

- ・指定管理館（広瀬・榴岡）における利用者向けアンケート調査、利用者懇談会の実施
- ・他都市で実施または検討している評価方法についての調査
- ・直営館における利用者向けアンケート調査、利用者懇談会の実施

施策 (5) 図書館職員の資質の向上に努めます**平成25年度事業内容****【障害者サービス、児童サービスなどのスキルアップ】**

- ・障害者向けサービスに関する継続的・計画的な職員研修の実施や、講習への参加
- ・児童サービスに関する専門的知識を身につけるための職員研修の実施や研修への参加

【専門性と経営能力を備えた職員の養成】

- ・専門機関等の実施する研修への参加

用語の解説(本文中の※を付した用語について50音順に掲載)

ICタグ

ICチップ(パッケージされた半導体集積回路)と小型アンテナを埋め込み、電波により情報の読み書きを行うことができる技術。容器等に入っている読み取りや書き換えも可能であるため、資料に貼付・入力することで、無断持ち出しの抑制や蔵書点検期間の短縮等が期待できる。

LLブック

知的障害や自閉症の人などに向けて、イラストや絵文字等を使って分かり易く読み易いように編集された本。LLとは、スウェーデン語のLätt Lästの略語で、「やさしく読める」という意味。

学校貸出

小・中学校向けに、教科指導等で活用できる本などを100冊まで貸出すること。

国立国会図書館総合目録ネットワーク

国立国会図書館による、県域を越えた公共図書館の和図書の総合目録ネットワーク。

国立国会図書館東日本大震災アーカイブシステム

国立国会図書館が総務省と協力して、国立国会図書館東日本大震災アーカイブシステムを構築したものの。国立国会図書館東日本アーカイブは関連機関と連携して震災の記録等を分担収拾・保存し、国内外に発信することを目的としている。

国立国会図書館レファレンス協同データベース

国立国会図書館が、全国の公共図書館・大学図書館・専門図書館等と協同で構築しているデータベース。一般の方々の情報探索、図書館員のレファレンス業務に役立つような情報を参加館が日々登録・更新・蓄積している。

子ども読書支援パック

子供読書活動の推進に関わる活動を行っている施設、団体、個人向けに貸し出すため、絵本や紙芝居などを5～50点程度まとめたもの。

3.11震災文庫

仙台市民図書館では、東日本大震災に係る被災状況について後世に伝えるとともに、震災からの復興や生活再建を支援するため、「3.11文庫」として、関連する様々な資料を収集し、閲覧、貸出を行っている。

商用データベース

データベースとは、事典や新聞記事など大量のデータを集めて整理・統合し、検索などをしやすくしたもの。企業などが開発・販売し、インターネット等で提供されるものが商用データベースであり、制作者によって常に管理・更新され信頼性が高い。

中高生による図書館サポーター

中学生、高校生への読書支援を目的として、同世代に向けた情報の発信を行う中学生、高校生ボランティアのこと。

デイジー(DAISY)資料

視覚障害者や普通の印刷物を読むのが困難な人々のための、カセットに代わるデジタル録音図書。見出しからすぐに必要な情報が探せるなど、情報検索に優れている。

ハイブリッドレファレンスサービス

紙の図書資料のみではなく、電子資料やインターネット情報等、複数の手段で利用者が求める資料や情報を提供あるいは提供する手助けをするサービス。

パスファインダー

特定のトピックやテーマ(主題)に関する資料や情報を収集する際に、図書館が提供できる関連資料の探し方が一覧できる案内。

パッケージ貸出

小・中学校向けに、需要が高い資料(朝読書用パッケージ120冊、テーマ別パッケージ40冊)をまとめたパックを作り、申し込みに応じてパックごと貸出をすること。

ブックトーク

あるテーマに沿って、さまざまな種類の本を順序だてて紹介すること。子どもと本をむすびつけるのに効果的な手法のひとつ。

マルチメディアデージー(DAISY)

音声に合わせて、その部分の文字や画像と一緒に画面に表示されるデジタル録音図書。音声のみのデージー(DAISY)よりわかりやすい。

目録所在情報サービス

参加する図書館が所蔵する資料の書誌情報と所在情報をオンラインでデータベース化し、所在情報データベースを利用して、それぞれの図書館が自館で所蔵していない資料を相互に提供するサービス。

レファレンス

利用者が求める資料や情報を提供あるいは提供する手助けをすること。レファレンスサービスとも言う。